



学 校 便 り 琢 磨

令和4年度 第24号 R5.3.13 三豊市立詫間小学校

栄光を讃える

先週の金曜日に、放送にて表彰式をしました。

なわとびランキング入賞者

敬称は略します。おめでとうございます。

《あやとびの部 低学年》

1位	犬伏 莉々綺	215回	3竹
2位	内田 愛菜	207回	3梅
3位	河田 紗蘭	160回	3竹
4位	林 舜二郎	145回	2梅
5位	谷渕 杏奈	120回	2梅
6位	西原 麻洋	114回	3松

《あやとびの部 高学年》

1位	吉田 貫次	312回	4松
2位	米田 萌音	216回	6松
2位	真鍋 清悟	216回	5松
4位	三崎 要	206回	5松
5位	犬伏 玲煌	196回	5梅
6位	大平 惺久	188回	4梅

《二重とびの部 低学年》

1位	風間 つばさ	123回	2松
2位	桑田 和馬	102回	2梅
2位	犬伏 莉々綺	102回	3竹
4位	小林 和香奈	98回	2竹
5位	汐見 遥馬	95回	3竹
6位	大開 拓海	86回	3松

《二重とびの部 高学年》

1位	米田 萌音	226回	6松
2位	安部 ひなた	206回	6梅
3位	亀井 娃秀	117回	5梅
4位	百々 壯太郎	116回	5竹
5位	吉田 貫次	113回	4松
6位	西原 詩	108回	5梅

今後のマスクの着用について

政府は、本日(3/13)から「マスクの着用については、屋内外を問わず、個人の判断に委ねる。」との方針を決定しています。一方、学校においては、文部科学省は、「年度末にあたることや入試等での混乱を避けるため、来年度、4月1日から、学校でのマスクの着用を求めない。ただし、マスクを外すことを強制することではない。また、卒業式については、前倒しで適用する。」としています。文部科学省がこのような方針を出していますので、新学期からは、マスク無しが基本となる見込みですが、具体的な内容については、市教委からの指示を待っているところです。指示があり次第、保護者の皆様には、学校便りやメール配信等でお知らせします。なお、卒業式に関しては、以前お知らせしたとおりの対応（以下の対応）をお願いします。

○体育館に入場する 6年生…入場から退場までマスクは着用しない。

(マスクの着用を希望する方は、着用いただいても結構です。また、歌唱時だけ等、部分的な着用についても同様です。)

○体育館に入場する 5年生…入場から退場までマスクを着用する。

(声を出さない場面において、各自の判断でマスクを着脱いただいても結構です。)

○保護者の皆様、教職員 …マスクを着用する。

(教職員がマスクを外す場面は、校長式辞、担任の児童の呼名の場面のみです。)

○本年度も、国歌斉唱、校歌斉唱はありません。呼びかけ・合唱時は、5年生が体育館の壁側に移動して距離を保ちますので、6年生がマスクを着用する必要はありません。

○見送りは屋外ですので、声を出さない、会話しなない場合は、マスクは必要ありません。これは、卒業生、在校生、保護者の皆様、教職員共通です。個人の判断にお任せします。

室内での上着の着用可の措置は、3月16日で終了します。

○登下校時の上着（長ズボン等）の着用は自由。上着は、ロッカーにしまう。

○タイツ等の着用は自由。（卒業式の日5、6年生は着用しない。）

○体調等で、室内で上着（長ズボン等）の着用を希望する場合は、保護者から担任に連絡する。

令和5年度 主な学校行事について

このことにつきましては、3月3日に実施いたしました「学校運営協議会」にて議論し、出席者全員の承認をいただいております。行事削減が必至である状況の下、様々な意見をおもちの子どもたちや保護者の皆様の思いを、できるだけ反映できるように考慮いたしました。何とぞご理解・ご協力をお願いいたします。

鼓笛について

令和2年度の引継ぎを最後に中断していた鼓笛については、「再開の目途が立った時点で、児童・保護者の意見を聞いて、どうするのかを検討しお知らせする。」とお約束しておりました。

○市内の他の学校の状況（詫間小を除いて18校）

R2年度以降取りやめ（予定）の学校…11校 以前から鼓笛はしていない…3校 継続…4校

○本校児童へのアンケート（鼓笛を実際に見た経験のある3～6年への調査）

ぜひしたい…18%、したい…8%、どちらでも…37%、あまりしたくない…21%、したくない…16%

○保護者へのアンケート（全家庭への調査）

ぜひ希望…20%、継続希望…23%、どちらでも…44%、あまり希望しない…7%、希望しない…6%

行事削減の動きが多い中、指導する教員にも児童にもかなり大きな負担となることから、市内の多くの学校は、鼓笛を取りやめている実情があります。また、児童の希望でも、継続を希望する意見よりは、希望しない意見の方が上回っています。一方、保護者の皆様の中には、「伝統である鼓笛は継続してほしい」という思いが強い方も多くいらっしゃいます。何より「ぜひ鼓笛をしたい」と思っている児童も2割ほどいます。そこで、次年度から、鼓笛については、以下のように実施することといたします。

- 木曜日に行っているクラブ活動として4～6年生の希望者を対象に練習をし、3学期に発表会（保護者にも案内）を行う。練習は、クラブ活動の時間及び自主的な練習。できるだけ希望者は、「鼓笛クラブ」に入部できるようにするが、想定以上に希望者が多い場合は、上級生を優先する。指導者は、本校の教職員に加え地域の方の応援も考えている。

運動会について

9月は気温が高く、練習ができるような状況ではありません。1学期に移動させるということについては、練習時間の確保が難しく質の高い演技をご覧いただけないという課題があります。また、終日開催ですと、熱中症の心配も高まります。一方、運動会は「半日開催」が全国的に主流となってきました。そこで、次年度から、以下のように運動会を実施することといたします。

- 10月に、午前中の半日開催で運動会を行う。開閉開式、各学年の演技・競技（表現、リレー、競争遊技）、6年生のみ親子競技、PTA学年対抗綱引きを行う。

音楽会・学習発表会について

- 11月下旬に、合唱や合奏だけではなく、それも含めたより広い表現方法で、学習の成果を発表する「学習発表会」を行う。

特別練習について

水泳は、地区の記録会が廃止となり、県の記録会もスイミング主体の大会となりました。地域のスポーツ少年団では、サッカー、野球、バスケット、空手、柔道など様々な競技を行っております。

中学校の部活動については、来年度から地域移行が始まります。ほとんどの小学校が特別練習として取り組んでいる陸上についても、将来的には、クラブチームでの活動が主体となっていくという見方も強くなってきています。

- 年間を通して特別練習を行うのは陸上に限る。水泳シーズンは、泳力を高めるという目的で水泳の特別練習も併行して行う。三観地区の校長会では、働き方改革推進のため、特別練習の時間や回数について申し合わせをしているので、それに従って特別練習を行う。

その他の行事等について

- 家庭訪問は行わない。希望者には学校で個人懇談会（連休前後）を行う。
- 5年生の宿泊学習は、来年度は夏休み前に、遠足+校内での宿泊を計画している。
- 6年生の修学旅行は、12月上旬に1泊2日で京阪神を計画している。